

001

被災者の声を反映したザ・パークハウスの
防災プログラム

取組主体

三菱地所レジデンス株式会社

従業員数

1,094 人

想定災害

全般

実施地域

全国

- 被災者の声を反映した「そなえるカルタ」を通じて、マンション居住者が備えの行動を自ら考えるきっかけをつくと同時に、実際の「被災生活」を想定した実践的な防災訓練を実施。

1 取組の特徴（はじめたきっかけ、狙い、効果、工夫した点、苦労した点）

被災生活まで想定した実践的な防災訓練の実施

- 不動産の開発・販売を手掛ける三菱地所レジデンス株式会社は、同社の供給したマンションに対し、入居後も安心して暮らせるよう、マンション管理組合の防災訓練をサポートしている。
- 同社は東日本大震災の経験を活かし、平成 23 年 8 月に分譲マンションの災害対策基準を強化した。マンションの共用部に防災倉庫を設けて防災備品を設置し、防災マニュアル・防災計画書を作成したことに加え、居住者が災害時に実際に使えるものにしていくために、「被災生活」まで想定したより実践的な防災訓練をサポートしている。平成 26 年 10 月に同社内の社員有志によるボランティア組織「三菱地所グループの防災倶楽部」を立ち上げ、令和 3 年現在は、管理会社の三菱地所コミュニティ株式会社と合わせて 150 名規模で活動している。
- 同社が被災地に実際に赴きヒアリングを行った際、被災生活において水や食料と並んでトイレに非常に困ったという体験談を聞き、そのことを居住者に伝える必要があると考えた。そこで同社は、従来の避難や消火等の防災訓練に加え、マンション内の防災倉庫に備えているマンホールトイレの組立や凝固剤を使用する訓練等、被災生活を想定して対応力をつける訓練を実施している。



被災者の声を反映して作られた防災ツール

- 同社は災害時に「本当に困ったこと」を伝えることで、備える必要性に気づいてもらえと考え、被災した方の話を聞き、それを「被災者の声」として「そなえるカルタ」にまとめ、マンション居住者に伝えている。
- 「そなえるカルタ」は平成 26 年 6 月に開発した防災ツールで、平成 29 年に熊本地震版、令和 3 年に水害版・管理組合運営版を追加し、新たなテーマを届けることでマンション居住者の備えにつなげることを目指している。
- 「そなえるカルタ」の中で体験談は 13 種類のテーマに分け、水や食料といったイメージの沸きやすいものから、トイレのように被災地で困ったことだが、備えが進んでいないものまで、伝える相手の状況に応じて情報を届けられるよう 1 つ 1 つカード形式にしている。「自分ならどうするか？」を考えることで、備えの行動を具体的に考えるきっかけを提供している。

マンホールトイレの組立訓練の様子



「そなえるカルタ」

まち全体で助け合うエリア防災

- まち全体で助け合うことを目指し、千葉県習志野市「奏の杜（かなでのもり）」エリアにおいて、三菱地所グループが分譲・管理している物件「ザ・パークハウス津田沼奏の杜」、「ザ・パークハウス津田沼奏の杜テラス」、「ザ・レジデンス津田沼奏の杜」、「ザ・レジデンス津田沼奏の杜テラス」（計 4 物件 1,943 戸）の管理組合、同エリアの戸建居住者に加え、他社分譲マンションの管理組合とも協働しながら、約 2,300 世帯を対象にエリア防災訓練を実施している。
- 同社は「マンション住民だけで災害時対応していくには限界があり、まち全体で助け合う必要がある」という前提のもと、「そなえるカルタ」等、自社で開発した防災ツールや防災に関するノウハウを Web 上で一般公開している。他社や行政機関を含め、より多くの人に活用してもらうことによって、まち全体の安心・安全な暮らしにつながることを目指している。



安否確認訓練の様子



奏の杜エリアにおけるエリア防災訓練の様子

2 取組の平時における利活用の状況や防災・減災以外の効果

- 安否確認訓練を通じて近隣住民への関心が生まれ、自己紹介やイベントの実施等の防災活動をきっかけとしたコミュニティづくりにつながっている。

3 現状の課題・今後の展開等

- 現状は、同社が供給したマンションを中心に防災訓練のサポートをしているが、今後はその周辺エリアにも働きかけて広げていきたいと考えている。

4 周囲の声

- リアルな被災生活を想定し、実際に防災備品に触れることができたので現実味があってやりがいがあった。（訓練参加者）
- 「そなえるカルタ」を学校の授業に活用。アクティブラーニングで双方向に意見を出しながら防災を学ぶことができた。（防災ツール利用者）

担当者の声

- 災害時は、管理会社も当社も残念ながらすぐに駆けつけことが困難です。だからこそ、被災地のリアルな声を届け、新たな気づきや新たな備えにつなげ、マンション居住者が「自ら動き」「助け合える」よう防災訓練のサポートをしています。大正 12 年に発生した関東大震災で丸の内に開設された三菱臨時診療所の壁には「ドナタデモ」と書かれています。この精神を受け継ぎ、私たちのお客様であるマンション居住者に加え、世の中に役立つボーダレスな協働、レジリエントな社会を目指して行きたいと考えています。

問合せ先

三菱地所レジデンス株式会社 法人番号：5010001034875
電話番号：03-6281-8000 E-Mail：bousai@mec-r.com

サイト URL

